

東京医師アカデミー クリニカルフェロー

大腸腹腔鏡・ロボット外科コース 募集要項

1) 応募資格	令和3年4月時点で、以下のすべての要件を満たしている方 ①外科専門医(取得見込みも可) ②大腸がん治療における専門的知識を有する。
2) 募集人員	1名程度
3) 所属先	東京都立駒込病院 大腸外科
4) 研修期間	3年間
5) 選考日	令和2年11月2日(月)(予定)
6) 選考会場	応募者に直接連絡いたします。
7) 選考方法	個別面接(20分程度)、口頭試問(20分程度)
8) 合否連絡	選考後3週間以内に合否をご本人にご連絡いたします(合格通知後1週間以内に誓約書の提出をお願いいたします)。
9) 応募方法 提出書類	以下のものを申込期限までに下記 11)の申込先に郵送すること。 ① 応募用紙兼履歴書 ② 医師免許証の写し ③ 認定医・専門医等の資格証明書の写し ④ 推薦状2通 ※提出いただいた書類はご返却できませんので予めご了承ください。
10) 申込期限	令和2年10月5日(月)必着
11) 申込先及び 問合せ先	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎24階中央 病院経営本部経営企画部職員課医師アカデミー担当 (電話)03-5320-5861
12) コース内容 に関する 問合せ先	中野 大輔 (東京都立駒込病院 大腸外科医長) (電話)03-3823-2101(代表)
13) 備考	選考日当日は、医師免許証の原本を持参すること。

大腸腹腔鏡・ロボット外科コース

主たる研修病院 (所属病院)	がん・感染症センター都立駒込病院	
連携して研修する病院・ 施設(予定)	国立がん研究センター中央病院、国立がん研究センター東病院、癌研有明病院、順天堂大学、東京医科歯科大学、日本医科大学	
研修時に必要と する知識・技量 (応募資格)	資格: 外科専門医 大腸がん治療における専門的知識	
コ ー ス 責 任 者	氏名(所属)	中野 大輔 (がん・感染症センター都立駒込病院 大腸外科医長)
	資格名	日本外科学会 専門医 日本消化器外科学会 専門医 日本内視鏡外科学会 技術認定医 日本がん治療認定医 da Vinci surgical system 術者認定取得
	専門分野	大腸外科・肛門外科 ロボット手術 大腸癌化学療法 腹腔鏡手術
臨床指導体制	主治医として、大腸癌stage I～IVの患者を受け持ち、術前診断からインフォームドコンセント、手術や薬物療法を責任をもって行うことができるように指導する。 手術においては、経験豊富な指導医から高難度手術(鏡視下手術・ロボット手術)の指導を行う。自施設で開催しているエキスパートパネルに参加し遺伝診療や最先端の薬物療法に関する知見を指導する。 また、当科では多数の医師主導型臨床試験や治験への参加をしており、分担医師として積極的に参加してもらう。都立臨床研究にも多数応募している実績があり、臨床試験のデザインから研究計画書の作成にいたるまで、きめ細やかな指導を行う。実際の臨床研究の主任研究員として参加することも可能である。	
臨 床 研 究	これまで 行ってきた 研究と実績	BRAF変異大腸癌の臨床病理学的研究 MSI大腸癌の臨床病理学的研究 閉塞性大腸癌に対するBTSステントに関する研究 ロボット支援下手術における下肢血流評価に関する研究 ICG蛍光カメラを用いた再建腸管血流評価に関する研究 ICG蛍光カメラを用いた直腸癌側方リンパ流に関する研究
	今後行う 研究と 研究体制	研究テーマ例: ①マイクロサテライト不安定性大腸癌の臨床病理学的解析 ②局所高度進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の治療成績の解析 ③癒着防止材に関する医師主導型治験
研修項目	腹腔鏡大腸切除 ロボット支援下大腸切除 大腸薬物療法 遺伝子診療	
研修内容・達成目標	大腸腹腔鏡手術(ロボット含む) 100症例 学会発表(うち国際学会3回)10回、論文投稿5本 日本消化器外科学会 専門医取得(大腸領域以外での手術症例を必要とする場合は、他の領域を3ヶ月単位で研修する。) 内視鏡外科学会 技術認定医取得 当院病理科、遺伝子診療科も必要に応じて研修	
コース内容に関する 問合せ先	中野 大輔 (がん・感染症センター都立駒込病院 大腸外科医長) TEL: 03-3823-2101	